

遼寧だより（令和6年12月）

■12月の実施事項

- 12/12（木） 遼寧国際氷雪経済協力商談プロモーション会 …（1）
- 12/17（火） 瀋陽師範大学学生と県内中高生のオンライン交流会 …（2）
- 12/20（金） 期末試験
- 12/23（月） 「日语角」（日本語コーナー）実施 …（3）
- 12/27（金） 遼寧省外事弁公室訪問

（1）遼寧国際氷雪経済協力商談プロモーション会

12月12日（木）に瀋陽市内のシャングリラホテルにて、遼寧省主催の「遼寧国際氷雪経済協力商談プロモーション会」が開催されました。氷雪経済とは、ウィンタースポーツや観光、教育、文化産業など雪資源の開発や利用に基づく経済活動のことを指します。遼寧省内には、スキー場やスケートリンク、温泉ホテルなど氷雪経済に関連した施設が充実しており、多くの人々で賑わっています。遼寧省だけでなく吉林省や黒竜江省も合わせた中国東北地方全体でみても、氷雪に関連した施設やイベントは多くの観光客を魅了しており、氷雪は地元経済の発展に活力を与える重要な資源となっています。

プロモーション会には省政府の関連部署や企業が参加し、遼寧省の氷雪経済の状況や氷雪経済を盛り上げるための取り組みが紹介されました。また、日本企業や自治体なども参加しており、遼寧省の企業などと協力の可能性を探る良い機会になったのではないかと思います。



会場内の様子



会場の外の展示物

(2) 瀋陽師範大学学生と県内中高生のオンライン交流会

12月17日(月)に瀋陽師範大学の学生と県内中高生のオンライン交流会を実施しました。大学からは13名の学生が参加し、富山県からは滑川高校、上市高校、八尾中学校から合わせて25名の学生に参加いただきました。

交流会はグループに分かれて行い、自己紹介をした後、お互いの出身地や国の文化の紹介などをしました。参加した学生からは、交流を通して日本と中国の学校生活の違いを知ることができたといった声や、相手の国や文化に興味を持つことができたといった声がありました。会話が弾んで交流会の時間があっという間に過ぎてしまったという声もあり、限られた時間ではありましたが、楽しく交流会を終えることができ良かったです。



県内学生との交流の様子



交流会 集合写真

(3) 「日语角」(日本語コーナー) 実施

12月23日(月)に日本語で交流を行う「日语角」(日本語コーナー)を実施しました。瀋陽師範大学日本語学科の二年生とお互いの故郷の冬の特徴や趣味など、話題を自由に設定して会話を楽しみました。学生の皆さんは日本語のレベルや日本語学習への意識が高く、会話中は質問がたくさん飛び交いました。知り合った学生のみなさんとの交流を大事にしなが、私自身も中国語のレベルを向上させるために今後も学習を続けていきたいと思いました。



日语角 集合写真